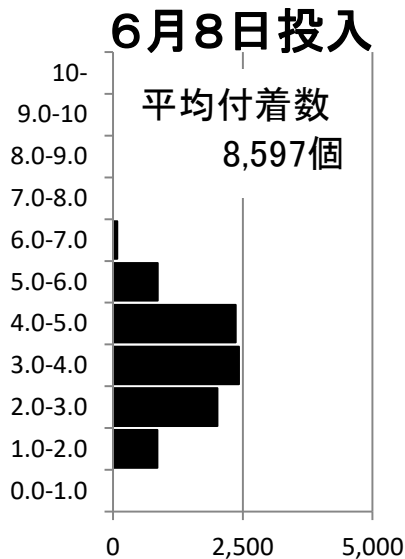


◎湖内試験採苗器付着量調査結果（7月30日引き上げ）

サロマ湖内に6月8日に投入した試験採苗器の付着状況を調べました。  
その結果、3地点平均で、付着数は8,597個/袋、殻高は3.6mmでした。  
付着数は昨年よりも多く、サイズは平年（3.4mm）よりやや大きい状況でした。

引上7月30日		ホタテ		イガイ	その他
		付着数	サイズ(mm)		
6月8日	St.2	7,552	2.98	4,032	0
	St.3	14,656	3.37	1,536	0
	St.4	3,584	4.38	672	0
平均		8,597	3.58	2,080	0



調査年	平均付着数	平均殻高mm
平成27年	1,406	4.20
平成28年	9,433	3.30
平成29年	32,437	2.10
平成30年	7,328	3.20
令和元年	7,413	3.91
令和2年	8,597	3.58
過去5年平均	11,603	3.38

◎ヒトデ、クリガニ、ウミセミに注意して下さい

ヒトデは腕長以下のホタテを1日に10個位も食べることがありますので、注意して取り除いて下さい。クリガニは採苗器に穴を開けて侵入し、大量の稚貝を捕食します。ウミセミは小型の稚貝を捕食しますが、1日に100個程度も捕食することがあります。  
仮採苗の際には、これら外敵生物を十分除去して下さい。